

令和2年度

西小だより

NO.6

瑞穂市立西小学校

元気な子どもたちの笑顔が帰ってきました

夏休みが終わり、子どもたちの明るく元気な笑顔が学校にもどってきました。1年生と4年生に転入生を迎えたので、全校児童数は235名に増えました。

今年の夏休みは、期間も短く、思い通りにいかない日々も多かったのではないのでしょうか。今までの西小学校の夏休みのイメージは、地域ふれあい祭、ラジオ体操等数多くの行事が企画され、地域の方々の温かさや、中学生の活躍等に触れることを通して、成長できる大切な期間だったと思います。また、夏休みに取り組む「宝物」「作品」を創作することを通して、充実感を味わうこともできたのではないのでしょうか。

そういった活動ができず、様々な制約がある中での夏休みであったことと思いますが、ご家庭で、工夫しながら有意義な夏休みにしていただいたことに感謝申し上げます。

子どものよさがさらに伸びるような個別懇談へ

～「こどものすがた」が大きく変わります～

今年度から実施されている新学習指導要領に伴い、「こどものすがた（通知表）」も大きく変更します。特に、昨年度まで各教科の観点は4観点（国語は5観点、体育は学年によっては3観点）で評価していましたが、全ての教科で3観点になります。3観点に変更するにあたって、評価の観点の文言を全ての教科で「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」と、シンプルでわかりやすくしました。加えて、観点の具体は、各学年によって違いがあるので、別紙で表記しています。

なお、観点が4観点から3観点になるので、自動的に全体の◎の数も減ります。4年生を例に挙げて説明します。昨年度までは、国語、社会、算数、理科、音楽、図画工作、体育の7教科で、観点の総合計は、29（国語のみ5観点）になります。今年度も教科は7教科で同じですが、3観点になるので、観点の総合計は21になります。したがって、単純に◎や○の数だけで昨年度と比較することは難しくなってきます。5・6年生は、英語も◎・○・△で評価するので、他学年とは違ってきますが、いずれにせよ、◎や○の数に一喜一憂するのではなく、今までの学習の成果と課題をふりかえり、次の自分の成長へ繋いでいくことが大切であると考えます。通知表の配付は、今年度に限って年間2回となり、1回目の配付を10月16日に予定しています。（6月17日付文書参照）

個別懇談につきましても、今年度に限り、10月1日から予定しています。（8月21日付文書参照）通知表に関わる内容や、通知表だけでは反映できない、今までの子どもの成果や課題を担任から直接お話をします。すでに、別紙にて調査票を提出していただいたと思います。保護者と学校が共通理解をしながら、子どもへの支援・指導ができるような懇談会を計画していますので、ご協力をよろしくお願いします。

